

Contents

- | | |
|-------------------------------|--------------------------|
| 1 うらやすハニープロジェクトのはちみつが最優秀賞を受賞 | 5 富士見丘高校との高大連携活動 |
| 2 海外研修実施報告 | 6 2025年度歯学部献体諸霊合同慰霊祭を挙げる |
| 3 浦安キャンパス市民講座 | 7 明海スポーツ |
| 4 第57回全日本歯科学学生総合体育大会で歯学部生が大活躍 | 8 2026年度入学試験日程一覧 |

うらやすハニープロジェクトのはちみつが「第8回ハニー・オブ・ザ・イヤー」で最優秀賞を受賞



全国はちみつフェスタに出店

ホスピタリティ・ツーリズム学部の学生たちが運営する「うらやすハニープロジェクト」において、今年最初に採蜜されたはちみつが、公益社団法人日本はちみつマイスター協会主催の「第8回ハニー・オブ・ザ・イヤー」にて、国産はちみつ部門の最優秀賞を受賞した。これは、今年もっとも美味しいはちみつを決定する権威あるコンテストであり、受賞は大きな栄誉である。

同賞は、全国からエントリーされた多数の商品を、同協会の資格取得

者（認定講師・アドバイザー）がテイस्टリング審査を行い、まず各部門から最終審査に進む3品を選出。その後、養蜂協会理事や著名料理人など5人の最終審査委員による「目隠し審査」によって決定された。ブランド名を伏せた公正な審査を勝ち抜いた結果、本学のプロジェクトが手掛けた「うらやすハニー」が見事に最優秀賞に選ばれた。

審査結果は「はちみつの日」にちなみ8月3日に発表された。国産はちみつ部門では応募総数87商品の中か

らトップに選ばれ、本プロジェクトの取り組みが全国レベルで高く評価されたことになる。さらに、7月25日から27日に開催された「全国はちみつフェスタ」において実施された来場者による目隠し審査でも、「最も美味しいはちみつ」として来場者特別賞を受賞。ダブル受賞という快挙を達成した。

「うらやすハニープロジェクト」は、浦安市の都市環境や地域住民の自然共生への意識を高めるとともに、本学学生にとっても持続可能な社会のあり方を考える実践的な学びの場となっている。今回の受賞は、地域と大学が連携しながら進めてきた活動の成果を示すものであり、今後のさらなる展開が期待される。本学はこれからも教育・研究を通じて地域社会に貢献し、持続可能な社会づくりに寄与していく。



<うらやすハニー・百花蜜>

夏期
海外
研修

現地で広がる学びと国際感覚 学生が挑んだ夏の研修

本学では、建学の精神に基づき、国際未来社会で活躍できる人材の育成に力を入れている。全学科の学生を対象とした奨学海外研修(研修費全額大学負担)をはじめ、毎年多くの学生を海外研修に派遣しており、非常に人気の高いプログラムとなっている。今夏も、多くの学生が海外で学びと国際的な交流を深めた。

浦安キャンパス

浦安キャンパスからは54人の学生が海外研修に参加した。研修では、現地大学での語学研修に加え、各学科の学びに沿った多彩なプログラムを体験した。現地の企業訪問を通してグローバルな現場を見学したり、現地の文化や歴史に触れるフィールドワークを体験したりすることで、教室の中だけでは得られない生きた知識を吸収した。また、日常生活や交流を通して異なる価値観や考え方に触れることで、国際的視野を広げる貴重な機会となった。学生たちからは、この研修を通じて、自身の学びへの理解を深めるとともに、未来の社会に求められる柔軟な思考力やコミュニケーション力を磨くことができた、などの感想があった。

学科	期間	人数	派遣先
英米語学科	8/23 ~ 9/7 (16日間)	6	カンタベリークライストチャーチ大学 (イギリス)
	8/24 ~ 9/14 (22日間)	9	ハワイ大学(アメリカ)
中国語学科	8/3 ~ 8/30 (28日間)	8	北京語言大学(中国)
経済学科	8/31 ~ 9/7 (8日間)	13	アジア研修(シンガポール)
不動産学科	9/2 ~ 9/9 (8日間)	5	ハワイ大学(アメリカ)
HT学科	8/25 ~ 9/5 (12日間)	8	ハワイ大学(アメリカ)
口腔保健学科	8/31 ~ 9/7 (8日間)	5	ハワイ大学(アメリカ)



英米語学科 カメハメハ大王像(ハワイ)にて

坂戸キャンパス

坂戸キャンパス(歯学部)では、学生が歯科医療技術のみならず、世界の医療動向に関する知識と最新の情報をもとに歯学に向き合う力を身につけ、国際的に活躍できる歯科医師となることをめざしており、その一環として海外研修を毎年実施している。

この夏、本学坂戸キャンパス(歯学部)及び朝日大学(歯学部)の学生らが合同で、海外研修に参加した。研修期間中は大学や病院施設の見学を通じて日本との制度の違いを知るとともに、現地の医療制度について理解を深めた。加えて、現地学生の真剣な姿勢に触れ、参加学生にとっては多くの刺激と学びを得る充実した研修であった。北京大学口腔医学院に派遣された松本奈々さん(歯学科5年/本庄東高等学校出身)は「病院見学でスケールの大きさと先進的な教育環境に触れ、刺激に満ちたものとなりました。学びの多い、二度と得られない貴重な経験でした」と感想を述べ、今後の成長につながる体験であったことを実感していた。



テキサス大学サンアントニオ校(アメリカ)

学科	期間	人数	派遣先
歯学科	8/16 ~ 8/26 (11日間)	5	テキサス大学サンアントニオ校 (アメリカ)
	8/17 ~ 8/24 (8日間)	2	トゥルク大学(フィンランド)
	8/17 ~ 8/24 (8日間)	5	北京大学口腔医学院(中国)
	8/17 ~ 8/24 (8日間)	5	空軍軍医大学口腔医学院(中国)



北京大学口腔医学院(中国)で朝日大学生と共に

浦安キャンパス 市民講座開催 **開かれた大学から広がる健康の輪**

2025年度事業計画として掲げている「開かれた大学づくりの推進」の一環として地域交流と社会貢献活動を積極的に推進することを目的とし、今年度は市民向けの講座を4回実施する。

第2回目として7月26日に実施した講座では、保健医療学部の梅森幸

准教授が「見えるから、予防できる。『むし歯・歯周病なりやすさチェックツール』で、あなたのリスクを科学的に読み解きます!!」と題して講演。富士通 Japan のデジタルツール「デカゴン」を使い、むし歯や歯周病のなりやすさを科学的に分析する革新的な方法を紹介した。

第3回目となる9月20日の講座では、歯学部の大岡貴史教授が「元気の源はお口から!歯と栄養からオーラルフレイルを考えよう!」と題して年齢を重ねることに伴い起こる口内トラブルについて講演した。

いずれも会場は終始和やかな雰囲気になり、参加者はリラックスした様子で講演に耳を傾けており、講演の随所では参加者の間に笑顔が広がる場面もあった。また、最後に設けられた質疑応答の時間では、参加者から多くの質問が寄せられ、活発なやりとりが交わされ、全体を通じて実りある催しとなった。

<次回の予定>

12月6日(土)

担当:外国語学部英米語学科



講演の様子 講師:梅森幸准教授



講演の様子 講師:大岡貴史教授

医療人としての自覚と責任感を **保健医療学部ホワイトコートセレモニー開催**

保健医療学部口腔保健学科1年生を対象とした「ホワイトコートセレモニー(白衣授与式)」が7月6日に浦安キャンパスで開催された。ホワイトコートセレモニーとは学生に白衣を授与することによって医療に携わる自覚を促す式典で、保健医療学部では開設以来毎年行なっている。

セレモニーでは、初めに金子潤学部長からの告辞、中村睦夫歯学部同窓会長および北原淳浦安キャンパス同窓会長からの祝辞があり、その後、学生全員が登壇し、教員から白衣を受け取って袖を通した。

白衣は歯学部同窓会および浦安キャンパス同窓会により寄贈されたもので、左胸ポケットにはギリシャ神話に登場する名医アスクレーピオス(Aesculapius)が持つ杖をモチーフとした保健医

療学部のエンブレムをあしらひ、右袖には学生氏名の刺繍が施されている。

学生を代表して宣誓を行った田巻真菜さんからは「患者様に寄り添った保健医療を実践するために、自覚と責任感

を持ち、知識と技術、医療人としての感性を磨き、日々学び続けます。今日の日の思いを深く胸に刻み、仲間とともに成長し歯科衛生士への道を歩み続けることを誓います」と力強い宣誓があった。



白衣に袖を通す学生たち

第57回全日本歯科学学生総合体育大会で歯学部生が大活躍！

7月31日から8月11日にかけて、全国各地で開催された「第57回全日本歯科学学生総合体育大会」が開催され、明海大学歯学部は総合成績は全国29大学中11位であったが、歯学部空手道部が、総合優勝と輝かしい成績を残した。

歯学部空手道部は、男子団体戦の優勝をはじめ、男子個人組手では大澤行輝選手(歯学科4年/桐生第一高等学校出身)が優勝および男子個人形で3位、男子新人戦組手で初川寛太郎選手(歯学科1年/埼玉栄高等学校出身)が優勝、男子新人戦組手で高柳七星選手(歯学科2年/城西大学付属川

越高等学校出身)が準優勝という輝かしい成績を収めた。主将の大澤選手は「初めて総合優勝を果たすことができ、とても嬉しく思います。この結果は、日頃の練習の積み重ねと、支えてくださった皆さまのおかげです。来年もまた良い報告ができるように、部員みんなで力を合

わせて頑張ります」と語ってくれた。

その他の競技でも、硬式野球部が決勝戦で延長の末、惜しくも敗れてしまい2年連続で準優勝、女子バレーボール部が3位(男女総合5位)、バドミントン部、ボウリング部、剣道部が5位と、多くの団体が好成績を残した。



空手道部



女子バレーボール部



硬式野球部

浦安キャンパスサマーキャンプ開催報告

2025年度明海大学浦安キャンパス学友会サマーキャンプが、9月9日から10日の2日間にわたり実施された。コロナ禍を挟み6年ぶりの開催となり、日本人学生、留学生、教職員が一堂に会する貴重な機会となった。本キャンプの目的は、相互の交流を深め、大学への帰属意識を高めるとともに、本学のさらなる発展につなげることであった。

初日の分科会では「学生生活の充実化について」「学生・教職員でより良い明海大学にするには」「明海大学の魅力」の三つのテーマについて活発な議論が

交わされた。学生と教職員が垣根なく意見を交換することで、多角的な視点から課題と可能性が明らかになった。その後の懇親会や宿泊を通じて交流が深まり、学年や国籍を超えた連帯感を培う場となった。

二日目には報告会が行われ、各班が議論の成果を発表した。そこでは、学生生活をより豊かにする具体的な提案や、大学の魅力を社会に発信する方法など、多くの有意義な意見が共有された。参加者からは「普段あまり交流していない先生や職員、他学部の学生とも交流

ができ、大学生活の良い思い出になった」といった声が出るなど、大学の未来を共に考える契機となり、新たな絆を築く実り多い行事となった。



報告会の様子

うらやすこどもクエスト こどもたちが「おかねの秘密」を学ぶ

8月19日、浦安市公民館主催の「うらやすこどもクエスト」が浦安キャンパスで行われ、浦安市内在住の小学4～6年生16人が参加した。このイベントは「大学で自分の『好き』をみつけよう」をテーマに浦安市公民館主催のもと、市内の各大学で行われている。

本学では「おかねの秘密」をテーマに、お金の役割、モノの値段、日本のお

金と他国のお金の関係について大石隆介教授(経済学部)がビンゴゲームを交え授業を行った。また、授業終了後は経済学部学生が引率し、キャンパス内の見学を実施した。

参加したこどもたちからは「キャンパスがとても広かった」「大石先生のお話を聞いて、お金についてもっと調べたくなった」などの感想があった。



大石教授による授業の様子

富士見丘高校との高大連携活動

8月4日、5日の2日間、富士見丘高校2年生が浦安キャンパスにて「明海大学サマースクールDestination Management集中講義」を受講した。今回参加した学生たちは「海洋と地域経済」をテーマに学んでおり、普段ハワイ大学カピオラニカレッジで教えるホスピタリティ・ツーリズム学部の神末武彦教授のもと、月に1回「デスティネーション・マネジメント論」の講義を受講している。このサ

マースクールでは、「オーバーツーリズムが引き起こす諸問題」をテーマに、環境・社会・経済の3つの視点からケーススタディを通じて学び、持続可能な観光地づくりに向けた対応策について生徒同士で活発に議論した。また、2日目には各グループが選んだ地域について英語でプレゼンテーションを行い、多角的な思考や協働力を養った。ホスピタリティ・ツーリズム学部の中野実教授、木

内伸樹教授もオブザーバーとして参加し、学生たちの発表へフィードバックを行った。本学は今後も協定校との教育連携をはじめとして、教育研究を通じた社会貢献を進めていく。



木内教授からの質問に答える学生たち

未来を拓くアイデアが集結！ 高校生が考える「空き不動産活用コンテスト」



コンテスト受賞者

4月1日から7月25日にかけて、不動産学部主催「2025高校生が考える『空き不動産活用コンテスト』」のアイデアを募集。「豊かな暮らしを支える空き不動産活用」というテーマの下、全国の高校生から132件もの若い感性が光るアイデアが集結し、一次選考によって入

選12作品が選ばれた。

そして、最終審査会は8月31日に浦安キャンパスにて開催し、入選した12作品のプレゼンテーションが実施された。どの作品も工夫と情熱があふれ、可能性に満ちた提案となっており、審査員一同、驚きと感動の声をあげていた。

審査員は、不動産学部教員に加え、6月に産学連携協定を締結した株式会社センチュリー21・ジャパンの高坂勇介代表取締役社長、公益社団法人全日本不動産協会の竹内秀樹専務理事、公益財団法人日本賃貸住宅管理協会の榎和志理事を特別審査員として迎え、厳選な審査の上、受賞作品を決定した。受賞結果および入選作品のプレゼン

テーション資料の詳細は明海大学不動産学部公式サイトにて公開している。

本コンテストは学校教育と社会課題をつなぐ取り組みとして、地域や未来を見据えた発想力と創造力を育む貴重な機会となった。高校生の斬新な視点とアイデアは、今後の不動産活用や地域づくりのヒントとしても大いに期待される。本学不動産学部では引き続き地域と連携した実践的な学びの場を提供していく。

最後に、挑戦を形にした高校生の皆さまに改めて敬意を表し、さらなる飛躍を期待している。

最終審査結果の詳細はこちら
(明海大学不動産学部公式サイト)



学生同士で仲間を支えあう姿勢育む ピア・サポートセミナー 2025開催

8月12日と13日の両日、「ピア・サポートセミナー2025」が勝浦セミナーハウスにて開催された。本セミナーは、悩みを抱える学生を「仲間」として支え合う姿勢を育む「ピア・サポーター」の育成を目的とした取り組みであり、今年度は「新たな時代のピアサポート」をテーマに実施された。

日本人学生7人と外国人留学生6人の計13人が参加し、それぞれの文化的背景や価値観の違いを互いに尊重しな

がら、「共同創造(co-production)」に挑戦した。参加学生の活動は、学生相談室の林哲也カウンセラーおよび樋口倫子カウンセラーもサポート。セミナー期間中に行われた交流会では、ベトナム人留学生が母国の伝統的なデザート「チュエ」を振る舞うなど、参加者同士の文化交流をさらに深める機会となった。

今年度より「障がい学生支援室」も新たに設置され、すべての学生が互いの

違いを認め合いながら、安心して学び・生活できるキャンパスづくりをめざす本学において、今回のセミナーは、その実現に向けた大きな一歩となった。



セミナーの様子

2025年度歯学部献体諸霊合同慰霊祭を挙行

6月7日、坂戸キャンパスにおいて、歯学部献体諸霊合同慰霊祭・感謝状伝達式・返骨式が行われた。会場には献体された御尊霊が祭られ、ご遺族、教職員、学生、来賓が参列した。

慰霊祭は、天野修教授（組織学分野）による開式の辞に始まり、祭主である中島裕学長が、「献体されたご遺体を解剖させていただき解剖学実習を抜きに、近代医学・歯学教育の基礎は修得でき

ません。献体諸霊のご功績をお讃えし、深い感謝を捧げますとともに、ご冥福を心よりお祈り申し上げます」と感謝の意を込めた祭文が奉読された。続いて、解剖学実習を終えた3年生から学生追慕の辞と、これから解剖学実習を行う2年生から誓いの言葉がそれぞれ読み上げられ、最後に、崎山浩司教授（解剖学分野）の閉式の辞をもって、慰霊祭は終了。

感謝状伝達式・返骨式では、坂英

樹歯学部長より文部科学大臣からの感謝状が伝達され、併せてご遺骨がご遺族に返還された。



慰霊祭の様子

オープンキャンパス結果報告(浦安・坂戸)

浦安キャンパス

浦安キャンパスでは、7、8月に計5回のオープンキャンパスを開催した。受験生向け「入試ガイダンス」や「総合型選抜(AO)対策講座」に加え、高校1・2年生向けの「学部・学科紹介」や「体験授業」を実施。今年度は新プログラム「昔ばなし『桃太郎』で学ぼう問題解決力」を取り入れ、グループワークを通じて年内入試の面接の際に求められる問題解決力を楽しく学べる内容となった。また、学科教員や在学生と交流できるコーナーも好評で、「大学での学びや学生生活の様子

が実感できた」との声が寄せられた。



学生スタッフが学科の魅力を説明する様子

坂戸キャンパス

坂戸キャンパスでは、7月から9月にかけて3回のオープンキャンパスを開催した。7月は「キャンパスライフガイダンス」や「国際交流紹介」など、本学をより深く知るためのプログラムを実施し、8、9月

は「入試ガイダンス」や「総合型選抜(AO)および自己推薦型」対策講座など、受験生向けの入試対策を中心にを行った。また、「模擬授業」や歯科教育用患者ロボットシミュレーションシステム『シムロイド®』を用いた「体験学習」も実施し、歯学部の学びを身近に感じていただく機会となった。



体験学習の様子

Open Campus 2025

浦安キャンパス

オープンキャンパス

要予約

外国語／経済／不動産／ホスピタリティ・ツーリズム／保健医療学部／大学院（応用言語学研究科・経済学研究科・不動産学研究科）

10月5日(日) 10:00~14:30

ミニオープンキャンパス

要予約

外国語／経済／不動産／ホスピタリティ・ツーリズム／保健医療学部／大学院（応用言語学研究科・経済学研究科・不動産学研究科）

11月30日(日) 10:00~13:30

入試・進学相談会

要予約

外国語／経済／不動産／ホスピタリティ・ツーリズム／保健医療学部

11月2日(日)・3日(月・祝) 10:00~13:00

お問い合わせ／企画広報課 TEL 047-355-1101

坂戸キャンパス 歯学部

オープンキャンパス

要予約

10月11日(土) 10:30~14:30

10月12日(日) 10:30~14:30

12月7日(日) 10:00~13:30

歯学部地区入試相談会

要予約

10月18日(土) 10:30~12:00(静岡会場)

11月15日(土) 10:30~12:00(大阪会場)

お問い合わせ／歯学部入試事務局 TEL 049-279-2852

各日程の特別プログラム等は本学公式HPをご覧ください。

<https://www.meikai.ac.jp/03applicant>

※内容が変更となる可能性があります。



明海スポーツ

MEIKAI
SPORTS

輝かしい戦績を残す!

体育会公式ホームページ <http://meikai-sports.jp>

体育会女子バレーボール部

「令和7年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会」初のファイナルラウンド進出!



表彰式後の女子バレーボール部

7月12日に本学浦安キャンパスで行われた「令和7年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会千葉県ラウンド」で優勝、そして9月20日に行われた同大会ブロックラウンド(関東代表決定戦)でも3連勝し、見事ファイナルラウンド(全国大会)への切符を掴んだ。

千葉県ラウンドは順調に勝ち進み、続くブロックラウンドでは、初戦、日本ウェルネス高等学校と対戦し2-0で勝利、次にVリーグ所属の東京サンビームズと対戦。Vリーグ所属相手でも圧倒し2-0で勝利し、決勝の代表決定戦に臨んだ。決勝の相手は、春リーグ関東大学女子バレーボールリーグ王者の東京女子体育大学と対戦、緊迫した接戦の中、持ち前の粘り強さと勝負強さを発揮し、2-1で見事勝利し、関東の代表を決めた。

なお、12月11日から始まる「令和7年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会ファイナルラウンド」に明海

大学史上初めて挑戦する。

この結果を受けて堤亜里菜主将(英米語学科4年/共栄学園高等学校出身)は「4年間積み上げてきた太田監督のバレーボールを全国で見せつけたいです。ファイナルラウンドではSVリーグのチームと戦って勝ちにいきたい」と力強く語った。試合結果・試合日程については以下のとおり

★試合結果

《千葉県ラウンド》

準決勝 vs 国際武道大学 2-0
決勝 vs 順天堂大学 2-0

《関東ブロックラウンド》

1回戦 vs 日本ウェルネス高等学校茨城 2-0
2回戦 vs 東京サンビームズ 2-0
代表決定戦 vs 東京女子体育大学 2-1

体育会陸上競技部

『日本グランプリシリーズ山梨大会 富士北麓ワールドトライアル2025』に体育会陸上競技部が参戦!



ウィリアムス アネイジャ キュワナ選手(左)と山田きらり選手(右)

8月3日、山梨県富士北麓公園陸上競技場で全国のトップアスリートたちが集ま

る「日本グランプリシリーズ山梨大会 富士北麓ワールドトライアル2025」で本学体育会陸上競技部の選手2人が出場した。

女子400mに出場したウィリアムス アネイジャ キュワナ選手(ホスピタリティ・ツーリズム学科4年/相模原弥栄高等学校出身)は、56.68秒という記録で見事6位入賞を果たした。ウィリアムス アネイジャ キュワナ選手は「今まで練習してき

たことが力になりました。大会で良い記録やベストタイムを出すことだけを考えてきました。これからも明海大学の誇りを胸に走り続けます」と力強く語ってくれた。

また、女子走幅跳に出場した山田きらり選手(経済学科4年/横浜学園高等学校出身)は、日本を代表する選手たちと戦い入賞まで一步届かなかったが、健闘した。山田選手は、「今回の結果は悔しかったですが、川幡俊行監督と共にやってきた4年間の成果が出てきていると感じます」と語ってくれた。

体育会ヨット部

関東学生ヨット個人選手権大会470級で優勝!

6月21日および22日、江の島ヨットハーバーにおいて行われた「2025年度関東学生ヨット個人選手権大会」で上原慎平選手(英米語学科2年/和歌山工業高等学校出身)、田畑武佐士選手(経済学科3年/熱海高等

学校出身)ペアが出場し、470級で優勝という素晴らしい結果を残した。

この結果を受けて山田真監督は、「今回は得意風域が続いたため良い結果に繋がったが、どの風域においても安定して結果が出せるようになっ

てほしい」と話した。



上原選手(左)と田畑選手(右)

2026年度入学試験日程一覧

■浦安キャンパス 外国語学部/経済学部/不動産学部/ホスピタリティ・ツーリズム学部/保健医療学部

入試区分名	出願期間	試験日	合格発表日
総合型選抜(AO)	B日程	10月27日(月)～11月5日(水)	11月16日(日)
	C日程	11月24日(月)～12月3日(水)	12月14日(日)
総合型選抜(クリエイティブ入試)		10月1日(水)～10月10日(金)	10月26日(日)
総合型選抜(なりたいじぶん入試)	A日程	9月22日(月)～10月1日(水)	10月12日(日)
	B日程	10月27日(月)～11月5日(水)	11月16日(日)
総合型選抜(スポーツ・文化活動)	A日程	10月1日(水)～10月10日(金)	10月26日(日)
	B日程	11月19日(水)～11月28日(金)	12月14日(日)
学校推薦型選抜	指定校	11月1日(土)～11月12日(水)	11月23日(日)
	全国商業高等学校長協会		
	全国工業高等学校長協会		
	沖縄特別奨学生		
SDGs 高大連携入試			
外国人留学生特別入学試験	A日程	10月1日(水)～10月10日(金)	11月8日(土)

お問い合わせ 浦安キャンパス入試事務室 TEL:047-355-5116

■坂戸キャンパス 歯学部

入試区分名	出願期間	試験日	合格発表日
総合型選抜(AO)		10月1日(水)～10月15日(水)	10月25日(土)
総合型選抜(自己推薦型)	I期	11月7日(金)～11月14日(金)	11月22日(土)
	II期	11月27日(木)～12月5日(金)	12月13日(土)
学校推薦型選抜(指定校)		11月7日(金)～11月14日(金)	11月22日(土)
帰国生徒選抜	I期	11月27日(木)～12月5日(金)	12月13日(土)
外国人留学生特別入学試験	I期	11月27日(木)～12月5日(金)	12月13日(土)

●お問い合わせ 歯学部入試事務室 TEL:049-279-2852

詳細は必ず入学者選抜試験要項をご確認ください。資料請求は本学公式HPから。 <https://www.meikai.ac.jp>

◆ 学園祭開催のお知らせ ◆

浦安 キャンパス

第38回 明海祭

日程 : 11月2日(日)、3日(月)
 テーマ : 「Canvas」
 内容 : 模擬店、お笑いライブ、ステージ発表(演奏、ダンスなど)、
 ハンドメイド、出店グランプリ、スタンプラリーなど
 問合せ先: 明海大学浦安キャンパス学生会学園祭実行委員会
 TEL : 047-355-5127
 E-MAIL : meikaisai.unv@gmail.com



坂戸 キャンパス

第55回 けやき祭

日程 : 10月11日(土)、12日(日)
 テーマ : 「Beyond」(その先へ)
 内容 : ゲストライブ、キッチンカー、石膏手形作成体験、口腔内
 微生物測定、文化部展示・発表、ビンゴ大会、ステージ発表
 (軽音楽、オーケストラ部など)など
 問合せ先: 明海大学歯学部学事課
 TEL : 049-279-2711

